

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中野支部  
機関紙 「みらい」  
NO. 4070  
20年7月7日(火)  
Tel・Fax 095-828-1953

## ニューヨークを 20セントで買った話

おはようございます。  
世界最高の経済都市ニューヨークのマンハッタン島。これをわずか二十セントでオランダ商人が先住民から買った。(中央公論社の「世界の歴史⑩」から)。四百年も前の話ですが、いわく「市場最高の買物」だそうです。二十セントは、いまの日本円で約二四〇円。私にも買えます。



七月四日の米独立記念日に、トランプ大統領は、歴史的な過去の偉人の銅像撤去などが進む現状に、「極左全体主義の暴挙だ」と罵りました。

果たして、一六〇七年四月二六日、新大陸、アメリカに降り立った百五名のイギリス人の入植者は侵略者だったのか。はたまた建国の父だったのか。そこで今日は、米の黒人問題です。

かつて米は英国の植民地でしたが、二四四年前の一七七六年七月四日に独立します。その独立宣言の精神は合衆国憲法にあります。

「すべて人は、平等に造られ、創造主により、生命、自由及び、幸福の追求の権利を与えられる」と、高らかに宣言し、以来、米は自由の国として、

世界史に登場します。しかし、これは、当時、連邦に参加した北東部の十三の州の人々だけで、しかも、白人だけの平等・自由権でした。これがいまもアメリカを揺るがします。

先日、白人警官が黒人の青年を殺した事件をきっかけに、全米に「黒人の命も大事だ」という抗議の運動の波が続いています。



なぜこうした警官の暴行事件が起きるのか。それはこの国の白人の中に、「黒人は人ではなく、奴隷(モノ)だ」という考えが根深くあるからです。肌の色で国民が、自由に生きる当然の権利を否定され、自由の国ながら、黒人の自由は存在しない国。これこそ米の病根で、現実です。

歴史です。四〇一年前の一六一九年八月、オランダの商人が二〇人のアフリカ黒人を奴隷として、米に「輸入」(売買)することから、奴隷制度は始まります。独立当時は、全米で黒人奴隷は六十万人もいました。ちなみに、いま全米人口は三億三千万人。白人は七十二%の二億三千万人。黒人は十三%の四千万人。その他が十五%です。

独立から八十四年後の一八六〇年、リンカーン大統領が奴隷解放宣言を行い、反対派の南部の諸州との南北戦争がおきますが、四年で北部・連邦州(奴隷解放派)が勝ちます。しかし、そのわずか五日

を変えられずでしたが・・・。しかし、それ以降も南部の諸州はこれを認めず、公然たる差別や暴力が続きます。公民権法成立から四年後の一九六八年、黒人解放運動の指導者のキング牧師による

「貧者の行進」が提起され、首都・ワシントンへ向けて二十万人が大行進をします。そのときにも「ウイ・シャール オーバークラム(われらは勝たん)」が歌われ、キング牧師は「私には夢がある」の名言を發しますが、その翌日、反対派に暗殺されます。

これら多くの犠牲者の上に、二〇〇八年、ついに米は初めて非白人の大統領(オバマ)を選出します。オバマは就任演説で、「虐げられた人々が、怒りではなく、肌の色に関わりなく、共に建国者たちが掲げた米の信条のもとに結束しよう」と訴えました。

しかし、この声も差別者には届きません。現在の大統領のトランプがそうです。その理由は彼らに白人優位、黒人蔑視思想があるからです。この結果、米では失業や貧困やコロナ禍での死者数の比率も、比較にならないほど、被害は黒人などに集中してい

この公民権法は、黒人も同じ米国民であり、選挙権を認め、人種や性、出身国による差別を禁止します。まさに黒人解放の夜明けで、米の歴史

ます。ある意味、トランプはコロナ禍を好機として、最下層の非白人の貧者の切り捨て策をとっているのでは？とさえ思えます。現在の黒人虐殺抗議の運動は、これへの怒りです。

しかし、いま現在、トランプの劣性とバイデン有利の支持率は十%もあるそうですが、選挙は不正もあり、ましてや、暗殺の国でもあります。

大統領選挙は十一月三日ですが、世界を決める選挙です。リンカーンやケネディ、キング牧師の思いを心に留めながら、注目します。

※写真下はリンカーンの墓彼の故郷、イリノイ州の首都、スプリングフィールドにある。彼は南北戦争の勝利を「民主主義の勝利」と喜んだという。

※写真上は、二十五セント硬貨。一ドルは百セント。二〇セントは、日本円で二百四十円相当。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の高給高給の正社員化を。

ゆがみ、均等待遇を。

なげう差別。

ユニオンは労務法裁判に勝利を。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。